

ビデオ通話アプリを使った口述による歴史記録の実施と録音・録画の方法

末日聖徒
イエス・キリスト
教会

口述による歴史記録実践ガイド

なぜ重要なのか？ ビデオ通話アプリを使えば、口述歴史家が語り手と同じ場所にいられない場合でも、口述による歴史記録を実施できます。

知っておくべきこと ビデオ通話アプリを利用して口述による歴史記録を実施し、録音・録画するには、以下が必要です。

- 音声や画像を記録できるデバイスへのアクセス
- 長時間のビデオ会議を録画できるビデオ通話アプリをインストールし、使用できる能力。よく使われているアプリには、ZoomやMicrosoft Teamsなどがあります。

始める



アプリの使い方についてよく理解します。友人や家族と通話をする予定を立て、ソフトを操作し、録音・録画をこなす練習をしておきましょう。

1

確認する。 語り手がアプリの使い方を知っていることを確認します。必要に応じて、アプリを利用した口述による歴史記録の事前ミーティングを実施し、全員の準備を整えます。



3

実施する。 口述による歴史記録を行う前に、音声テストを実施し、音質が良いことを確認します。



2

電子メールで送る。 語り手に「教会歴史取材承諾書」を電子メールで送付します。口述による歴史記録を行う前にフォームを完記するように依頼してください。



4

集中する。 口述による歴史記録を行う間、注意をそらすものを最小限に抑えるよう、始める前に語り手に依頼しておきましょう。必要な場合、口述による歴史記録を一旦休止できることを伝えておきます。



5

決める。 インターネット接続に問題が生じた場合に速やかに口述による歴史記録を再開するために、対処方法を決定します。その方法は、開始前に語り手に伝えておきましょう。録音・録画に問題がある場合は、TASCAM（音楽制作用レコーディング機器）などを使って、口述による歴史記録の音声を録音することができます。



完了

オンラインアプリを使った口述による歴史記録の録音・録画は、これで完了です。情報はすべてWebCatに入力されました。また、完了した口述による歴史記録と付随するビデオファイルは教会歴史部に送付されています。

6

移動する。 口述による歴史記録を終えたら、音声またはビデオファイルを見つけ、適切な保存場所に移動しましょう。



？ 質問がある場合や助けが必要な場合 『口述による歴史記録ガイド』の7ページを参照してください。[Zoom](#)や[Teams](#)でミーティングを録画する方法も参照してください。